

地域ICT活用モデル構築事業

事業テーマ：地域振興

「2010年東北新幹線新青森駅開業」と「太宰治生誕100年」ICTを活用した観光振興事業
 青森県五所川原市(実施団体：NPO法人かなぎ元気倶楽部)(実施エリア：青森県五所川原市)

五所川原市は「太宰治」の生誕地である「斜陽館」のある金木地区を「太宰ミュージアム」としてテーマパーク化し、観光事業の核として推進している。本事業は奥津軽観光サイト、太宰治ファンコミュニティを形成してリピータを創出する太宰治情報サイト及び携帯電話・スマートフォンに対応した地図と連携した観光支援システムを構築して、観光客の誘致並びに周遊体験型観光の促進に取り組んでいる。

事業化の背景

- 五所川原市は地域経済の急速な悪化に直面しており、地域伝統文化・芸術を活用した観光事業振興による地域経済活性化の道を模索していた。
 - 2009年は当地の生んだ作家：太宰治の生誕100年、2010年は東北新幹線新青森駅開業と100年に1度のチャンスが巡ってきた
 - 太宰治の生家「斜陽館」をはじめ、津軽山地や岩木川に育まれた豊かな自然環境、歴史/文化に恵まれた地域ではあるが、こうした地域資源を十分に活かしきれていなかった
 - 東北新幹線新青森駅開業で当地へのアクセスは飛躍的に向上するが、観光ポイントは津軽地域に広く点在し、観光者の効率的な移動を助ける情報や観光情報の提供が求められていた
- 官・民が連携して、太宰治の生家である「斜陽館」を中心に地区一帯の地域資源を「太宰ミュージアム」としてブランド化を進め、地場産品や観光プログラムの創出し、事業機会を促進するためにICTを活用したプロモーション活動を開始した。



太宰治の生家として知られる斜陽館

事業内容

「太宰治」という地域資源を活用して、五所川原市を活性化するための手段としてICTを活用した、太宰治ファン及び観光客への情報提供及び交流の場を提供している。

1. 太宰治情報サイトの提供

国内外の太宰ファンを集合し、観光客の潜在市場や地域産品のプロモーション市場を形成する。

- ① 太宰治の情報庫構築
太宰情報のアーカイブや全国の太宰情報を蓄積し、そこに津軽の観光情報を併設することで太宰ファンの当地の関心と観光誘導を図る
- ② 太宰のファンクラブ「太宰倶楽部」の会員サービス機能
会員へは太宰小説のデジタル文庫の利用等の各種会員サービスを提供する
- ③ 4ヶ国語対応 (海外観光客への情報提供)
- ④ メルマガ配信

2. 奥津軽観光情報サイトの提供

地図情報と連携して隣接する観光資源や関連するより深い情報を観光客に提供することで津軽地域での周遊を促進する。

- ① 奥津軽の観光情報の提供
- ② 「myルートガイド」
地図と連動し、訪れたい観光スポットへ最適なルートを示すと同時に、ルート周辺の他の観光スポットも表示する
- ③ 地域イベント等の地域情報発信

3. 携帯端末支援システムによる観光支援

着地での観光客への支援、主要観光地+地域の回遊を促進する。

- ① ケータイによる奥津軽スタンプラリー
観光スポットや飲食・土産店にQRコードを印刷したポスターを設置し、最寄の施設案内や旬な情報を提供して旅行者を誘導する
- ② 携帯端末向け観光案内
二次交通が十分でなく、太宰の足跡を辿る観光者にとってはカーナビでも検索できない場所もあるため、ケータイによるルートガイドや拡張可能な地図表示等を提供する

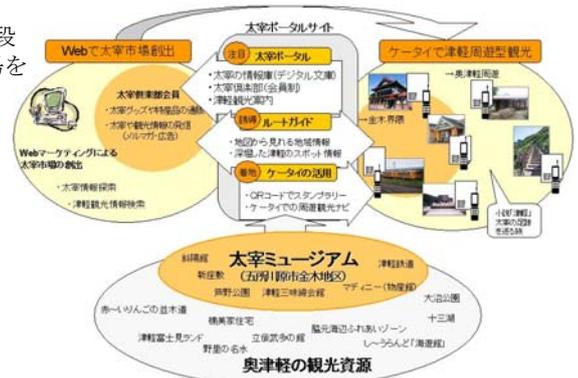
導入費用

■ 本システム導入の概算費用(実績ベース)

- ・ 導入費用：約3,950万円
- 内訳：システム開発・構築費2,700万円、機器395万円他

※現在、「myルートガイド」はパッケージ化され低価格化を図れる可能性もありますので、新規に導入する場合の費用等については次頁の問合せ先にご相談下さい。

事業概要図



太宰治情報サイト



スタンプラリー

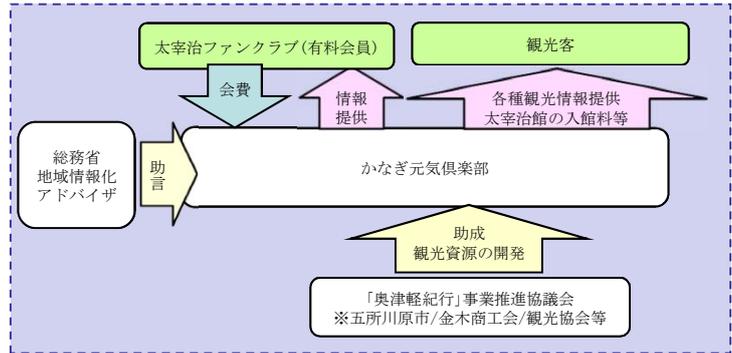


奥津軽観光情報サイト:myルートガイド



事業実施体制・運営状況

1. 地域の伝統文化・芸術を活用した観光振興事業、地域経済活性化を図る目的として設立された当実施団体が中心となって、自治体、商工会、観光協会と連携して観光資源の開発、他地域へのプロモーション、観光客の回遊を促進、リピート客を取り込む仕掛け作り等を推進している。
2. 当実施団体が運営する「斜陽館」等の施設来場者及び「太宰倶楽部」の有償会員の増加を更に促進し、本事業の自立運営を目指している。



ICT活用の3要素:「つなげる力」「見える化力」「横串を通す力」から見る、本事業の特徴・差別化要素

つなげる力	<ul style="list-style-type: none"> ■ 太宰治の会員組織を作り、専用ポータルを通して情報の交流に努めている。 ■ 様々なwebの媒体を活用して、太宰ファン・観光客を呼び込んでいる。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ facebook、mixiの活用、青森市内レンタカー会社にパンフレットを常設 ■ 更に、他の地域の太宰治関連のイベント等と協業も進め、太宰の「輪」の拡大を図っている。
見える化力	<ul style="list-style-type: none"> ■ わかりやすい地域の交通手段・観光資源の情報を掲載することに加え、スマホを活用したスタンプラリー等の遊び要素を取り入れて、地域資源を回遊する仕組みを巧みに構築している。
横串を通す力	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自治体との連携等で新たな域内の資源を掘り起こし、ICTを活用した情報発信を継続して実施している。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 津軽三味線は有名であるが、ヒバ林散歩、西洋かんじきを履いての雪原散歩ツアーも好評

事業の成果（アウトカム／アウトプット）

- 奥津軽エリアを対象に開発されたMyルートガイドはNPO法人地域情報化モデル研究会によって全国に普及が進んでいる。
- 太宰治だけでなく、観光客向けの各種企画の立案と、本事業で培ったICTによるプロモーションを組み合わせ現状に留まることなく努力を続けている。

当サイトの利用件数の推移	H25上期 (4-9月)	H25下期 (10-3月)	H26上期 (4-9月)
月間平均アクセス数	7,451件	4,226件	8,318件
月間平均更新数	5回	4回	5回



「観光施設の方からは、行ったことのない場所でも簡単に案内できると好評です。」
— かなぎ元気倶楽部：今様

今後の展望

- Webマーケティングの知識を向上して、更なる観光客の誘致と確保に努めたい。
- 域内で観光資源の更なる開発と他地域の太宰治コアコミュニティとの連携を進め、太宰ファンクラブ「太宰倶楽部」の有料会員数と観光リピータを増加させる。

＜実施団体の横顔＞



五所川原市金木町及び周辺住民に対し、地域伝統文化・芸術を活用した観光振興事業、地域経済活性化を図るための各種事業を行うことによって、社会全体の利益の増進に寄与することを目的としています。

＜本件に関する問い合わせ先・導入検討・視察の相談先＞

NPO法人かなぎ元気倶楽部
住所：〒037-0202
青森県五所川原市金木町朝日山189-3

電話：0173-54-1616
e-mail: info[atmark]kanagi-gc.net
※スパム対策としてメールアドレスを一部変更して記載してあります。
eメールを御送付の際は、「[atmark]」を「@」に変えてご利用ください。